

記入年月日
令和 5 年 4 月 1 日

事務事業名		空間広域森林組合助成事業						事業区分		担当	
政策体系	政策体系上の位置付け							新規/継続	継続	事務事業No.	040105000796
	単独/補助							単独	所属課		050101
	総合計画の施策名		0401	農林業の振興							農林課
	政策名		04	活力ある産業のまちづくり							課長名
	施策名		01	農林業の振興							グループ
手段名		05	⑤森林(里山)の保全と魅力づくり						担当者名		
財務会計上の位置付け								事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	単年度繰返し (平成17年度～)			
	01	06	02	01	02	00	林業総務事業	➡ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			
法令根拠 桜川市補助金等交付規則											

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

手 段	(1) 事務事業の概要	
	①事務事業の概要（事務事業の全体像） 桜川市、笠間市、城里町の3市町の森林の整備を実施している笠間広域森林組合の経営基盤の拡充と組織の強化に努め、森林所有者の経済的地位の向上、並びに桜川市の林業の発展に寄与するため、補助金を交付する。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 補助金交付申請受理→審査後交付決定及び補助金の振り込み→実績報告受理

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段（担当者の活動内容）	④活動指標（活動量を表す指標）	単位	03年度 （実績）	04年度 （実績）	05年度 （計画）	06年度 （目標）	07年度 （目標）
補助金交付申請受理→審査後交付決定及び 補助金の振り込み→実績報告受理	補助対象団体数	団体	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	03年度 （実績）	04年度 （実績）	05年度 （計画）	06年度 （目標）	07年度 （目標）
笠間広域森林組合	専従職員数	人	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	03年度 （実績）	04年度 （実績）	05年度 （計画）	06年度 （目標）	07年度 （目標）
経営基盤の拡充と組織の強化	組合の総事業費における桜川市の割合	%	33.00	33.00	33.00	33.00	33.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移				03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	660	660	660		
			事業費計(A)	千円	660	660	660		
	量		正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

事業費の内訳	04年度事業費 実績（千円）				05年度事業費 予算（千円）			
	18 負担金補助及び交付金	660			18 負担金補助及び交付金	660		
			合 計	660			合 計	660

(4) 当該年度の実施内容	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	補助金交付申請受理→審査後交付決定及び補助金の振り込み→実績報告受理	補助金交付申請受理→審査後交付決定及び補助金の振り込み→実績報告受理	補助金交付申請受理→審査後交付決定及び補助金の振り込み→実績報告受理

事務事業名	笠間広域森林組合助成事業	事務事業No.	40105000796	所属課	農林課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
近年、林業の低迷、後継者不足による森林の荒廃が進み、所有者のみでは管理しきれないといった実情があり、そうした状況を打開し、林業の発展を図るため森林組合への補助金交付事業を開始した。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	☒ 結びついている 森林組合の組織強化が林業の基盤を安定させ、ひいては森林所有者の利益確保や森林の荒廃を防ぐことにつながる。
有 効 性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	☒ 妥当である 森林環境の健全化に専門的な知識を有する森林組合の存在は欠かせない。
効 率 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	☒ 向上余地がない 現在、林業を取り巻く状況は厳しいが、森林組合で森林教育や間伐事業等、積極的な事業を実施しており、林業発展に尽力している。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	☒ 影響有 組合の経営基盤の弱体化を引き起こし、市内林業全体に影響を及ぼすと思われる。
公 平 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	☒ 余地がない 特になし。
効 率 性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	☒ 削減余地がない 現時点で必要最小限の事務時間で行っている。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	☒ 公正・公平である 笠間広域森林組合は、市内全域において森林整備を行っている唯一の担い手である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																		
①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	⇨	補助金交付事業として適正な内容だと思われるが、交付額については今後検討していく必要がある。																		
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
☐ 終了 ☒ 継続 ☐ 改革改善を行う ☒ 現状維持 ☐ 廃止 ☐ 休止		(複数回答可) ☐ 目的の再設定 ☐ 効率性の改善 ☐ 有効性の改善 ☐ 公平性の改善 ☐ 統廃合ができる ☐ 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成 果</th> <th>向上 維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成 果	向上 維持		○		低下			
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成 果	向上 維持		○																	
	低下																			
		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果	⑨																	

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 ☒ A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 ☐ B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出		確認欄	